

R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1997号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 諏訪部照久 幹事 千葉 慎二



広重版画より 三島 朝霧

第2060回例会

2015.2.19晴

司 会 登崎久夫君

ロータリーソング 「日も風も星も」
指揮 三田明宏君

会長挨拶

副会長 鈴木郁夫君

皆様こんにちは。先週の土曜日2月14日に裾野クラブをホストクラブとして、御殿場高原ホテルで第2分区IMが開催されました。当クラブからは23名の会員が参加されました。参加された方には大変お疲れ様でした。昨年あたりより当クラブのIM出席率が大変低下しているといわれておりましたが、本年度は昨年より参加者は若干増加したようです。他のクラブでもこのような傾向があるようですが、しかしながら、まだまだ当クラブは近隣クラブのうちでは一番出席率の低い状態から抜け出せないようです。IMは全員参加ということになっており、全員分の登録料、メンバー一人当たり5000円が支払われています。会員の皆様のさらなる出席をお願いしたいと思います。

ここでIMについて少し触れたいと思います。IMはIntercity Meetingの略で文字通り近隣の都市のクラブ間で行う会合という意味です。1914年第1次世界大戦がはじまった年にサンフランシスコRCとオークランドRCの間で行われた会合が、IMの始まりとされています。以前にはIGF(Intercity General Forum)やICGF(Intercity and Club General Forum)と呼ばれた地区行事でありましたが、1969年の国際ロータリー理事会決議でロータリーの正式行事から除外され、それ以降、実施するか否かはガバナーの裁量にゆだねられ、その後IMと呼称変更され現在に至っています。このようにロータリーの規約の中にはIMに関する取り決めはなく、IMを開催するか否か、時期、内容、主催者は全く自由とされており、日本ではガバナー補佐が主催者となっておりほとんどの地区で開催されていますが、外国ではほとんど開催されていないようです。IMの重要な目的の一つに、近隣クラブの会員相互の親睦を深め面識を広めることとありますので、懇親会を行うことが重要な事と位置付けられています。

私自身も今回のIMで、大いに親睦を深め、面識を広めることができました。と申しますのは、同じテーブルにいらっしゃった御殿場RCのメンバーの方が、私の自宅の極く近くにお住まいであったり、その方の高校の同級生がわたくしの大学の先輩でロータリアンであったり、また私がゴルフクラブに入会した時の推薦人がその方の親戚であったり、また私と同じ歯科医師会の先輩のロータリアンの奥さまのお兄様と友人であったりなど、次から次へと繋がりがわかってきました。極め付きはこの方から紹介された、御殿場RCの方とお話をしていた時に前田房江さんがやってきて、その方と親戚ですと言われた時には、本当にびっくりしました。世間は狭いといいますが、これもロータリーの会員としてIMに出席したおかげかと思えます。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	38/44	86.36%	41/44	93.18%
今回	40/45	88.89%	会員総数	48名

欠席者 大畑君、勝間田君、川名君、藤江君、米山君

幹事報告

幹事 千葉慎二君

- ①2月14日(土) 御殿場高原ホテルにてのIMご苦勞様でした。三島西RCからの参加は23名でした。来年はせせらぎ三島担当、再来年は当クラブ担当となりますので、来年は今年以上のご参加をお願いします。なお、欠席の方はメイクアップをお願い致します。
- ②本日の卓話は、予定していた渡邊さんに代わり、関本(照)さん。
- ③2月23日(月) 社会奉仕委員会事業、盲導犬デモ+チャリティコンサート みしまプラザホテル 17:30～
- ④2月25日(水) クラブの仲間として、三島市議選に出馬する藤江さんの激励会を開催します。
- ⑤2月26日(木) 卓話者、平野さんに代わって小野さん

2014～2015年度
国際ロータリー会長
ゲイリーC.K.ホアン

ロータリーに輝きを

おめでとう

入会記念日 古川君
結婚記念日 佐々木君

スマイルボックス

- ◆ 森崎君、2月1日函南町駅伝、15日伊豆マラソンを走りました。疲れが取れにくくなりました。年ですね。
- ◆ 鈴木(正)君(明大地区校友会沼津支部)、恒例の明治大学マンドリン倶楽部の定期演奏会が4月25日に沼津で開かれます。昨年からテナーが入って感動の嵐でした。是非聴いてみてください。感動しなければお代は払い戻します。テーブルにチラシを置きます。チケットは鈴木まで!
- ◆ 柴崎君、Gテーブル会をいたしました。楽しかったです。
- ◆ 窪田君、本日、木の講演会が長岡おおとり荘であるため早退させていただきます。
- ◆ 相山君、途中にて失礼いたします。

盲導犬支援チャリティーコンサート

2月23日(月)

一部 17:30開演

二部 18:30開演

会場:みしまプラザホテル

主催:三島西ロータリークラブ

後援:みしまプラザホテル

出演:一部 盲導犬のお話&

デモンストレーション

二部 『Style3』コンサート

※チケットの収益金全額を「日本盲導犬協会
富士ハーネス」へ寄贈します。

卓 話

前立腺癌重粒子線治療を受けて

関本照文君

前立腺癌は50歳以上の男性の罹患率は高く、全く症状を伴いません。私の場合はPSA血液検査では、平均数値0~4 ng/mlのところ、21.8ng/mlあり、前立腺の生検の結果3.6cmの癌細胞が見つかりました。

知り合いを通して千葉の稲毛に4万坪以上ある放医研(放射線医学総合研究所重粒子医学センター)を紹介され、重粒子線治療では全国的に権威のある辻比呂志先生に相談をして検査を受けることになりました。癌細胞は微粒子でこの臓器に転移しているか分かりにくいのが、検査の結果はA, B, C, DのCステージで転移していないことが分かりました。

癌治療に使われる放射線には、エックス線やガンマ線といった電磁波、水素の原子核をビームにした「陽子線」、炭素イオンなどをビームにした「重粒子線」があります。一般的にはエックス線治療ですが、重粒子線は治療期間が短く、エックス線と違い吐き気や下痢がなく、癌細胞を狙い撃ちで出血や副作用が少ない治療です。今では重粒子線をくまなく動かし複雑な形の癌細胞に当てる技術の開発も進んでいます。

この放医研は、20年前に中曽根元首相の時に建設された世界初の医療専門装置で重粒子線癌治療装置であります。

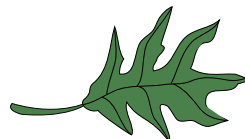
放医研の重粒子線癌治療装置(HIMAC)の加速器は、直径がおよそ40m、周囲約130mで、1994年(平成6年)6月から重粒子線癌治療が始まり、ドイツの重イオン科学研究所や、我が国の兵庫県立量子線医療センターでも開始されています。その中で放医研の装置は世界最高の性能を持ち、最も稼働している装置でもあります。

重粒子線癌治療を実施している部位

1脳腫瘍 2眼(悪性黒色腫) 3頭頸部 4肺癌
5食道癌 6肝臓癌 7すい臓癌 8子宮癌
9前立腺癌 10直腸癌 11骨や筋肉癌
12頭蓋骨内の頭蓋底の癌

私の場合は、週4回(火、水、木、金)3週間で12回の照射でした。先進医療として認められており、費用は314万円です。(照射回数に関係なく)

私の経験が、皆様に少しでもお役に立てれば幸いです。



(週報担当:坂本和也)